



# けんき 27

10月29日

今学期も、あと2ヶ月となりました。

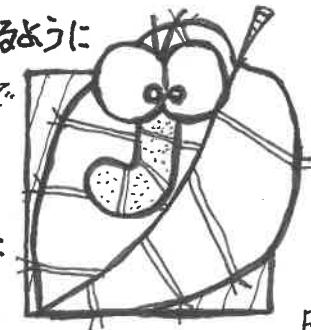
こどもたちの園生活は、運動会から生活発表会に向けて、本格的にギア・チェンジします。

これからも、一日いちにちを大切にしながら一つひとつをやり遂げ、乗り越えて行きます。よろしくおねがいいたします。

■「こどもは行事によって成長する」と良く言われます。自転車で年間、運動会と生活発表会と言う大きな行事を、こども達に経験させてあります。

「ひとりでは出来ないけれど、おひだりと力を合わせたら、こんなことが出来るようになった!」を実体験して最後までがんばる事の喜びと体験します。

こどもたちの心とからだの育ちに大きな力になってくれます!



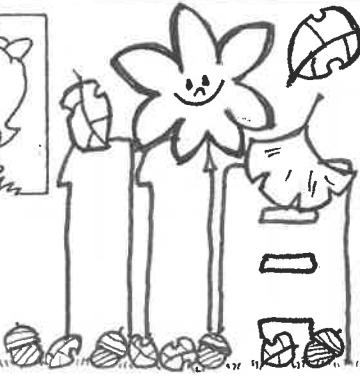
■この夏、おじいさんの家から、食育ケースに入ったすず虫を頂きました。泣き声が近所めいわくになるのでとの事でした。玄関に入った所にある机の上に食育ケースを置いておきました。

その泣き声に、朝の登園のこどもたち興味津々。虫好きの子の観察はると8匹は居ると。

これからはじまる11月と12月の幼稚園生活は、出では晴まっていましたが、「陽が差す所」こどもたちの心とからだの育ちへ向けて、「年間の仕上げ」として、特に年長見たちは「自転車」の園生活の総仕上げとして、大切な一面となります。

ご家庭のご協力を頂いてやり遂げます!

時折リケースのすき間から逃げておひだりの花の隣に居るから見えません。



月	火	水	木	金	土	日
1 入園願書受付 つどみ会受付 休園日 ○	2	3	4	5 コスモ体操(少)	6	7
8 祝日	9	10	11	12 コスモ体操(長)	13	14
15	16	17	18	19 コスモ体操(中)	20 ひよこくらぶ	21
22	23	24	25	26 コスモ体操(少)	27	28
29 祝日	30	コスモ体操の日は、体育服です 帽子は、制帽です				

(心の聲シリーズ) たった一言「ぼくはこどもでけんきたから」泣いて笑って小さな物語。

足の不自由な妻と電車に乗った時、あいにく席は全部埋まって、妻はドアの横の手すりを持って立っていました。すると、すぐ横に座っていた小学1年生くらいの男の子が立って「どうぞ」と言ってくれました。立ってくれたのが小さなこどだったので、妻は「ありがとうございます」と言いました、「ぼくはこどもでけんきたから!」と大きな声で言ったので、周りの人たちが笑っておしゃかな雰囲気になりました。

妻は男の子の好意に甘えて、席に座らせてもらいました。その子の母親と思われるおなじの大きな女性が座っていて会話をしてくれました。

電車を降りる時、男の子に、「ありがとうございます」と妻が礼を言うと、「いいえ」と笑顔で言ってくれました。

あとで妻と、おお母さんはいい身軀をされているねと話したのです。  
やさしい男の子のおかげで、おしゃかな気持ちにさせてもらいました。